

令和6年度「まちづくり懇談会」開催報告書 【千厩地域】

1 会の概要

日時	8月6日(火) 19:00~20:30	場所	千厩支所大会議室
対象地区	千厩地域	対象者	千厩地域内企業、福祉、子育て、農業関係団体等より推薦された方
テーマ	10年後の地域のすがた		
参加者	8人(小中学校PTA役員、幼稚園・保育園の父母の会役員、農業関係者、千厩支所地域振興課員)		
市出席者	千厩支所長、支所次長兼地域振興課長、市民福祉課長、産業建設課長、地域振興課課長補佐兼地域協働係長、地域振興課職地域協働係員1名		
特記事項	いちのせき市民活動センターにファシリテーターを依頼した。(小野寺センター長ほか1名)		

2 懇談会で出された意見等

No.	区分	項目	内容	備考
1	意見	商業・観光	各種団体間の連携もあり商店街イベントが多い。特に千厩夜市は有名。 →年6回開催、30年続いている。 →親子で出かけ、親のつながりの場になる。 「〇〇ちゃんの親」として交流が生まれる。 →気軽に行ける夜市。 →夜市のメニューは文化的発信力が強い。	
2	意見	商業	飲食店が多い。個人経営のお店が多く、市外の人から人気である。	
3	意見	商業	千厩の商店街は、古いが歩く価値がある。可能性のある商店街の作りになっている。	
4	意見	商業	千厩の町(千厩バイパス等)では買物ができるが、地区毎の商店を見ると、必要な物を買えない。	
5	意見	空き家対策 商業・観光	空き店舗や空き家が増加している。 千厩夜市や商店街のイベントでは、外部出店(千厩以外)が多く、平日はシャッター街となっている。日常的に人がいない。 人口減が進むと千厩夜市すら継続できなくなり、「せんまやブランド」を失う。	
6	意見	工業	大手事業者・企業の撤退が目立つ。	
7	意見	農業	農業従事者の高齢化や後継者不足で耕作放棄地が増加している。	
8	意見	観光	奥玉の飛ヶ森キャンプ場は、県内外のキャンプ中・上級者に人気がある。キャンプ場の情報発信を強化し、交流人口を増やしたい。	
9	意見	観光	テレビドラマや映画などのロケ地に採用さ	

			れることも多い地域である。	
10	意見	地域活動	<ul style="list-style-type: none"> ・地区ごとのイベントも盛んで、人と人とのつながりが強い。昔よりは薄くはなったが、祭や行事などで地域のつながりを感じる。 ・隣組の仕組みがある。 	
11	意見	公園・子育て	千厩の公園はロークオリティである。公園が老朽化していて子育て世代には使いにくい。子どもを連れて気軽に行ける公園がないので町外に出かけている。	
12	意見	子育て	各地区に保育施設があり、比較的子育てがしやすい環境である。	
13	意見	子育て	働き方が変化しているので（祖父母も働いている）、土日など休日の子どもの預かり場所がない（少ない、頼める場所が分からない、頼れない等含む）。	
14	意見	子育て	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援が弱い。 →共働きが多く、支援を求める親は多い。 →核家族化のため放課後の居場所がない。あったとしても自力で行けない子どもは一人で留守番。孤立していたりする。 →子育て支援策の種類はあるが、単品で使いにくい。セットメニューのように上手に組み合わせると利用しやすいのではないか。 ・子育て支援を頑張っている地域は人口増の傾向があるが、千厩や一関市の支援メニューでは他の自治体に負ける。 	
15	意見	世代交代	世代交代が遅れている。（企業、商店、各家…など）	
16	意見	世代交代	子どもが少なくなり、その子どもたちも地元に残らず外に出て行ってしまう。人口減少により、企業や商店の後継者不足、人材不足に繋がっている。また、事業（仕事以外でも地区イベントや夜市も含めて）の継承が難しくなっている。	
17	意見	世代交代	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもは家業を継ぐつもりでいるのに、親世代（50～60代）が自分の子どもに「地元には職場もないので帰ってこなくていい」と言うパターンがある。 ・50代以上の人は、人口の多かった時代のことを言う。意識改革が必要。 	
18	意見	教育	千厩高校があることは地域の強み。	
19	意見	教育	中学校の周辺に何もなし。小学校は統合したが、学校があるだけで周辺の整備がされていない。学校付近に図書館を配置するなど、文教ゾーンとして強化することで、子ども達の教育環境が向上すると思う。	
20	意見	その他	千厩は通過点（国道284号で通過するだけ、	

			町内に入らない)。	
21	意見	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・中高生が帰りに寄り道する場所がない。昔は、ハンバーガーショップや学生の溜まり場のラーメン屋があったが、今はない。放課後の思い出がない。 →放課後の思い出がないと、地元へ愛着が持てない。 →小学生、中学生、高校生、社会人の生活時間の充実が足りない。 ・生活時間が充実しないと、住民が外に出てしまう。出てもいいけど帰ってきてほしい。 	
22	提案	商業	<p>商店街が中高生の放課後の時間を充実させる取り組みをしたら良いのではないかと。</p> <ul style="list-style-type: none"> →立ち読みができる本屋、学割のあるラーメン屋、パン屋、ゲームセンター(プリクラ)など。空き店舗活用でいいからソフトの充実を図ってほしい。 →駅前の強化が必要。千厩高校に通学する生徒のためにカフェやパン屋などがあると良いと思う。 	
23	提案	世代交代	家業を継承する若者世代への支援強化を図ってはどうか。人口増も期待できる。	
24	提案	子育て・移住定住	休日の子育て環境が整う仕組みが必要。移住につながる可能性もあるのではないかと。	
25	提案	環境整備	<p>地元志向(地元へ愛着を持つ)の高校生等が年々増加しているようだ。</p> <ul style="list-style-type: none"> →今の子ども達が「地元を誇りに思う」ことにつながる教育が必要。 →職場・子育て環境、老後の生活安定まで仕組みを整え、地元で住みたい(残りたい)と思う環境を整える。 	
26	提案	人材育成	新社会人のお悩み相談窓口を設置してはどうか。フォロー対応が人材定着につながる。	
27	要望	空き家対策	空き店舗や空き家を有効活用できるような仕組みを強化し、情報発信に努め、人と人をつなぐ。このことで関係人口、交流人口が増え、移住につながることを期待する。	
28	要望	環境整備	<ul style="list-style-type: none"> ・人口を増やしたい。せめて現状維持の期間を少しでも長くしたい。 ・高校生が地元に残りやすい、地元に戻ってきやすくなるように、仕事や子育ての環境を充実させてほしい。 	
29	要望	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・中高生の放課後の充実が、生活時間の充実につながり、地元へ愛着を持つことにもつながる。 ・様々な世代の生活時間の充実も必要。 	